



# スタートライン



八戸市立白銀中学校   
 TEL 33-3287  
 FAX 32-1131  
 学校通信 第13号  
 文責：高橋 健  
 令和3年3月25日

令和2年度学校目標

新しい自分に会いに行こう ～自分破りへの挑戦 文武両道と絆づくりを通して～

## 答辞（抄） 卒業生代表 ○○ ○○



### ～愛 チームワークは永遠に～

八戸市立白銀中学校 卒業証書授与式



本日は僕たちのためにこのような心温まる式を開いてくださりありがとうございます。今こうして74名の仲間とともに無事卒業式を迎えられたことをとても嬉しく思います。今年新型コロナウイルスの猛威が全世界へ拡大し、僕たちの生活に大きな影響をもたらしました。突然の休校と明日がどうなるか予測できない漠然とした不安の中、僕たちは中学校最後の一年を迎えました。僕たち3学年は、お互いに支え合い、全力でぶつかり合いながら困難を乗り越えてきました。きっとこの一年は長い人生のなかでも忘れることのない年になるでしょう。三年前の春、大きな期待と制服を身にまとい迎えた入学式。学年目標である「愛」「チームワーク」のスローガンの下、新しい生活が始まりました。二年生では、「愛」「チャレンジ」のスローガンの下、一人一人が自立していくために、学年でも取り組んでいきました。職業体験では「働く」ことや「感謝」について学び部活動でも先輩の自覚が芽生え始めてきました。他人のことを考えず、無責任な行動をとり、指導されることもありましたが、仲間と協力することに喜びを感じるようになりました。そして迎えた最後の一年。僕たちは新学期を自宅で迎えることになりました。また、様々な行事が中止となり、三年生最後の大会である夏季大会もなくなってしまいました。部活動で出し切れなかった思いや何もできない現状に悔しさがつのっていきました。しかし、先生方が僕たちのために体育祭や文化祭など活躍の場面を与えてくださいました。その残されたチャンスの中、今までの思いを糧に三年生全員が必ず成功させるという決意で臨みました。雨にも負けず、コロナにも負けず両軍全力でぶつかった体育祭。英語の歌詞にも挑戦した合唱コンクール。二日間にわたり全校一体となって盛り上がった文化祭。どの行事でも一人一人が自分の個性をいかし、そして仲間と団結し成功をおさめることができました。あのとき味わった喜びや感動は今でも鮮明に思い出されます。コロナ禍での行事を通して改めて周りに人の支えや仲間の大切さに気付くことができました。振り返ると、今年は濃く短い一年だったと思います。世間からは「可哀そうな学年」「何もできなかった年」だと思われがちですが、僕はそうは思いません。なぜなら、仲間と熱く燃えた日々、楽しかった思い出が今でも瞼の裏によみがえってくるからです。何気ない話に盛り上がり笑いあった日々。本気で仲間とぶつかり合えたからこそ心の底から喜ぶことのできた行事。そのすべてが僕の宝物です。先生方、ひたむきな言葉や熱い思いに何度も励まされ多くの困難も乗り越えることができました。三年間本当にありがとうございました。後輩の皆さん。これまで共に熱く挑戦してくださりありがとうございました。次は皆さんがこの学校を創り上げていく番です。僕たちが皆さんに残せたものは多くはありませんでしたが、強い責任感と皆さんの明るさでこれからも白銀中学校を引っ張って行ってください。本当にありがとうございました。この困難な年をいつも一緒に乗り越え、支えてくれた家族の存在はどれほど大きかったことでしょうか。弱音を吐いてくじけそうな時も、嬉しくて飛び上がりたい時もいつも寄り添い励まし、ともに喜んでくれました。ここまで育ててくれて本当にありがとうございました。そして、三年生のみんな、僕はみんなに会えて本当に良かったです。いつもふざけて笑い合ったり、お互いに励まし合ったり、みんなとの3年間は本当に良かったです。これからは違う道へと進んでいくけれども、僕はみんなのことを思い出して頑張ろうと思います。友達と一緒に過ごせる時間がどれだけ貴重なものか、そして健康であること、生きていることがどれだけ尊いことなのか、その当たり前前の生活のありがたさを今、ひしひしと感じています。これから僕たちは新しい出会いに向けてスタートをきります。この仲間たちとともに歩んだ日々を糧に、自分の可能性をどこまでも広げ、大きく大きく成長していきます。そして必ず自分の夢を叶えていきます。



# 送辞（抄） 在校生代表 ○○ ○○



## ～先輩方のように自信と誇りをもった学年になる～

今年度はコロナウィルスの影響で様々な行事が中止となり、悔しい思いをする日々が続いていました。しかし、先輩方はそれを感じさせず、生徒会テーマである「文武向上 1 UP」に向かって日々、私たちの先頭に立ってくださいました。いつも明るくパワフルで、どんな時でも輝いていました。そして、私たちの憧れでした。二日間にわたって行い、勝利に向かって努力し続けた体育祭。ダンスの曲や振り付けを準備し、全学年対抗競技のサポートなど私たちをリードしてくださいました。



手拍子しながら楽しそうに歌いアカペラということをおぼろげに覚えてしまうくらいの歌声で会場いっぱいに響かせた合唱コンクール。午前中の発表を終えた私たち、二年生は、自信と満足感をもっていました。しかし、先輩方の歌声を聞いたとたん、私たちとは比べものにならないくらいきれいな歌声でした。何よりも自分たちが歌うことを楽しみ、会場全体を一つにしてしまうような迫力に圧倒されました。学年が一つとなり、希望をあたえるような演技をし、さらに絆を一段と強めた文化祭。会場にいた人に希望を与えるような劇。みんなを盛り上げるために自らが行動し全員が楽しい時間を過ごせた文化祭。すべて先輩方の力でした。そんな先輩方がこの中学校を卒業したら、私たち二年生がリードしていくこととなります。まだまだ未熟で、新しい自分に会いに行くことができず、幼稚な行動をする私たちに、この白銀中学校を任せるのは心もとないことと思います。しかし、私たちは今まで先輩方とともに過ごし、教わってきたものをいかして、最高学年として自信をもって、この白銀中学校を支えていきます。どんなときでも輝いていた先輩方のように誇りをもって白銀中学校の伝統、歴史を受け継いでいきます。今、先輩方は広い世界に向かって大きな夢と希望で胸を弾ませていることと思います。その希望を自信に変え、はばたいていってください。先輩方とともに過ごした時間がもうすぐ終わろうとしています。皆様の輝かしいご活躍を心から願い、ご健康をお祈りし、感謝と尊敬の思いを込めて送辞といたします。 (R3, 3, 11)

### 先輩から後輩へ受け継がれる伝統

令和3年度第74回卒業証書授与式が3月11日(木)午前10時より本校体育館で行われ、卒業生74名が白銀中学校を巣立っていきました。この「卒業式」で先輩から後輩へ伝統という名の「たすき」が引き継がれ、子どもたちがそれぞれの道を力強く歩みだしました。今回は、感染症対策として入場者数を限定しての開催としました。来賓はOOP T A会長、OO前校長、白銀小、白鷗小学校の校長先生の4名の皆様だけに御出席いただき、1年生はリモート参加としましたが、1年生も卒業生の姿に感動し涙する場面があるほど、厳粛な中にも心温まる感動的な式となりました。また、卒業式終了後には、3学年委員会の保護者の皆様による卒業生を激励するサプライズがあり、嬉しさとお寂しさの中、思い出の母校を後にしました。卒業生74名の次なるステージでの活躍を心からお祈りします。



### ありがとう 白中の歴史と伝統を築いてきた先生方

3月23日(火)午前11時。県教育委員会から人事異動発表がありました。本校からは5名の職員がご転出となりました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

#### 【異動される先生方】

- ◇○○ ○○ 先生 本校勤務6年、3学年主任  
三条中学校へ
- ◇○○ ○○ 先生 本校勤務1年、1学年副担任  
大館中学校へ(新採用)
- ◇○○ ○○ 先生 本校勤務6年(県総合学校教育センター  
研究員2年含)、白銀南中学校へ
- ◇○○○○○先生 本校勤務6年、非常勤講師  
学校司書として市内小中学校へ
- ◇○○ ○○ 先生 本校勤務1年  
八戸市立中学校に勤務予定



### 卒業記念品に「気化式冷風機2台」

卒業生より卒業記念品をいただきました。卒業式で○○○君、○○○○さんが卒業生を代表し登壇。「気化式冷風機2台」の贈呈目録が読み上げられ、校長に手渡されました。ありがとうございました。



#### あとがき

まさに、「光陰矢の如し」。卒業式での姿を見ていると、いつの間にも、こんなにも頼もしく凛々しい若者になったのかと驚かされる。「卒業」という言葉の重みをひしひしと感じる。3年間楽しいことばかりではなかったはず。多感で心揺れ惑う中学時代だからこそ喜怒哀楽に満ちた生活を過ごしたに違いない。その一つ一つが彼ら、彼女らの身体をつくり心を育んできた。何一つ無駄なものはないと改めて感じさせられる。本校を巣立った卒業生は17,493名となった。これからは「歴史と伝統」の名に恥じない学校でありたいと思う。ご支援いただいた保護者や地域の皆様にも心から感謝したい。ありがとうございました。